

2月25日の当社ファンドの基準価額下落について

【基準価額下落率5%以上のファンド】

ファンド名	基準価額	前営業日比	騰落率
ニッセイ北欧株式ファンド（為替ヘッジなし）【愛称：オーロラスター】	10,393円	-597円	-5.43%
ニッセイROEフォーカス先進国株式ファンド（3ヵ月決算型・為替ヘッジなし）	11,802円	-661円	-5.30%
DCニッセイ外国株式インデックス	13,839円	-746円	-5.11%
<購入・換金手数料なし>ニッセイ外国株式インデックスファンド	17,661円	-951円	-5.11%
ニッセイ・ワールドスポーツ・ファンド・メダリスト・Bコース（為替ヘッジなし）	11,175円	-588円	-5.00%

市場の動向

2月24日のNYダウは1,000ドルを超える急落となりました。1日の下落幅が1,000ドルを超えるのは史上3度目です。24日の下落を受けて、年初来からの騰落率はマイナスとなりました。以下を背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったものと思われます。

① 新型肺炎の感染が欧州、中東や韓国にも拡大し、世界景気に対する影響が想定よりも大きくなる恐れがあるとの見方が優勢となり、市場ではリスク回避姿勢が強まりました。② 22日に行われたネバダ州の民主党大統領予備選挙において、民間保険の廃止を支持するサンダース上院議員が2位に大差をつけて圧勝したことを受けて、大手医療保険株が急落しました。サンダース上院議員は公的な国民皆保険導入を掲げており、市場が警戒感をあらわにしたものと思われます。③ 21日にIHSマークイットが公表した2月の米購買担当者景気指数（PMI）速報値は、総合指数が49.6と好不況の境目とされる50を下回り、2013年10月以来の低水準となっています。新型肺炎の感染拡大懸念が購買担当者の心理に大きく影響しているものと思われます。

為替市場においても、安全資産とされる円やスイスフランに対してドル安が進み、典型的なリスク回避モードとなりました。25日の日本株式市場は、米国株式下落が嫌気され、大幅下落となりました。終値は22,605.41円と2019年10月21日以来の水準となりました。日本固有の悪材料は特に見当たらず、米国の株式下落に引きずられる形で大きく下落しました。

		2月20日	2月21日	2月24日	2月25日
株式	日経平均株価（円）	23,479.15	23,386.74	-	22,605.41
	対前営業日比	0.34%	-0.39%	-	-3.34%
	NYダウ（ドル）	29,219.98	28,992.41	27,960.80	-
	対前営業日比	-0.44%	-0.78%	-3.56%	-
独DAX		13,664.00	13,579.33	13,035.24	-
	対前営業日比	-0.91%	-0.62%	-4.01%	-
為替	米ドル/円レート（円）	111.28	112.11	-	110.91
	（対顧客電信売買相場仲値）対前営業日比	1.22%	0.75%	-	-1.07%
	ユーロ/円レート（円）	120.29	120.93	-	120.33
	対前営業日比	1.33%	0.53%	-	-0.50%

※株式 ブルームバーグのデータをもとに、ニッセイアセットマネジメントが作成
 為替 対顧客電信売買相場仲値のデータをもとに、ニッセイアセットマネジメントが作成

●当資料に記載されている投資リスク、ファンドの費用等を必ずご覧ください。

●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

<19-TD-S164>

ニッセイアセットマネジメント

【ご投資にあたっての留意点】

- 当資料は、ファンドに関連する情報および運用状況等についてお伝えすることを目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものです。金融商品取引法等に基づく開示資料ではありません。

【投資信託に関する留意点】

- 投資信託はリスクを含む商品です。運用実績は市場環境等により変動し、運用成果（損益）はすべて投資家の皆様のものとなります。元本および利回りが保証された商品ではありません。
- ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります）に投資しますので基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。ファンドは投資元本の保証や一定の成果は約束されておられません。ファンドの基準価額に影響を与える主なリスクは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。
- 分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますので、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。運用状況によっては、分配金をお支払いできない場合もあります。また、分配金は投資信託財産からお支払いしますので、基準価額が下がる要因となります。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金と異なり、保険契約者保護機構、預金保険の対象となりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払い対象にはなりません。
- ご購入の際には必ず取扱販売会社より投資信託説明書（交付目論見書）をお受け取りになり、内容をご確認の上ご自身でご判断ください。

【手数料等】

[投資者が直接的に負担する費用]

■購入時・・・購入時手数料 上限3.85%（税込）、信託財産留保額 上限0.04%

■換金時・・・信託財産留保額 上限0.3%

[投資者が信託財産で間接的に負担する費用]

■毎日・・・運用管理費用（信託報酬） 上限年率2.97%（税込）、監査費用 上限年率0.011%（税込）

■随時・・・その他費用・手数料（上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。目論見書等でご確認下さい。）

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ニッセイアセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく目論見書をご覧ください。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

<設定・運用>

ニッセイアセットマネジメント株式会社
コールセンター 0120-762-506
(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

NISSAY
ASSET MANAGEMENT

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会